

市川市議会では、年4回の各定例会で、会派の代表が会派独自の立場から、市長提出議案等その他市政全般について質問をする代表質問を行います。6・9・12月定例会の代表質問における各会派の質問時間は、原則3日間の総質問時間を、質問通告のあった会派の所属人数に応じて割り振って決定します。質問は総括質問者が登壇して行う他、補足質問者を立てることができます。ここでは、代表質問のうち、会派が指定した項目の主な内容を掲載しました。

代表質問

自由民主党

中山 幸紀 三浦 一成
 〔総括質問者〕
 ほそだ伸一 佐藤ゆきのり
 かいづ 勉

オストメイト 対応トイレ

問 オストメイト対応トイレとは、人工膀胱等(ストーマ)を持つ人が使用でき

るトイレのことである。本市における、オストメイト対応トイレの普及状況及び対象者の数ほどの程度か。また、今後の対応を問う。

答 公共施設及び駅等の交通機関約90箇所において、



オストメイト対応トイレ

バリアフリー

問 千葉県では、一日当たりの利用客数3000人以上の駅のうち、バリアフリー法に適合した設備を有する駅は約89.8%のことである。本市の公共施設及び交通機関におけるバリアフリーの普及状況を問う。

答 市役所、公民館、駅及び病院等、公共性の高い市内施設約90箇所を対象に平

和食文化 の継承

問 食育の中には、和食を地域の食文化として継承していくことも含まれるものと考えられる。そこで、本市では、食育に関する様々な取り組みの中で、和食をどのように取り入れているか。

答 和食は栄養バランスに優れている他、食文化についても学べるといった特徴がある。そこで、第2次市川市食育推進計画では、健康でおいしい和食の文化を、伝統料理や郷土料理の継承を通して広く周知・啓発していくことも取り入れている。市は本計画に基づき、

創生市川第2

〔総括質問者〕
 松永 修巳 鈴木 雅斗
 金子 正

待機児童対策

問 市は待機児童対策緊急対応プランを進めているが、私立幼稚園での預かり保育の拡大に関する現状と今後の見通しはどうか。また、市内の企業内保育所の活用について、市の考えを問う。

答 私立幼稚園での預かり保育は、平成28年度で11園も引き続き私立幼稚園へ協力を依頼していく。また、企業内保育については、対象が従業員の子どものみであれば法律上の届出は任意であり、県や市は実態を把握できていない。企業内保育で地域の子どもの預かり保育を行う場合、事業所内保育事業又は企業主導型保育事業として運営が可能であり、待機児童対策として期待できると考えている。



幼稚園での預かり保育

私立保育園補助金返還請求

問 私立保育園補助金の過大支出問題については、返

還請求訴訟を経て今回和解に至ったことである。提訴後の経緯及び市が和解を決定した要点を問う。

答 本件については、平成26年9月に議会の議決を経て訴えを提起したが、28年2月に裁判所から当事者双方に和解が勧告された。市としては、訴訟の早期終結や債権回収の実現が図れること他、当該法人による保育行政への協力が引き続き見込まれること等を考慮し、和解を決定した。補助金制度は26年度より委託料制度に改めたとされており、今後も私立保育園と連携・協力し、信頼関係を維持していきたいと考えている。

民進・連合・社民

〔総括質問者〕
 石原よしのり 西牟田 勲
 かつまた竜大 佐藤 義一

生物多様性の保全

問 大柏川第一調節池緑地と絶滅危惧種が生息するじゅんさい池緑地は、いずれも生物の貴重な生息地であり、生物多様性の持続的な保全のシンボルとなる場所である。市は両緑地の市民団体と協力を結ぶことで、市と

のパートナーシップにより、維持管理を行っている。じゅんさい池緑地の上池では、「葦菜池にジュンサイを残そう市民の会」が昭和59年に組織され、平成5年から

協力体制を敷いているか。答 大柏川第一調節池緑地では、開園当初に策定した管理方針に環境学習の場とする等を明記した。これに基づき、「緑のみずがき隊」及び「ぼっけ生きもの倶楽部」と、緑地の草刈りや生物の生息調査等の実施に関する協定を締結して、市との

は都市公園法に基づく都市公園施設設置許可及び管理許可を得て活動している。市は同会の要望に対し、池の水質改善、ジュンサイ育成の妨げとなる生物の除去、上池周辺の草刈り等を行い、団体の活動を支援している。

待機児童対策

問 待機児童対策緊急対応プランでは、小規模事業所やいちかわ保育園を設ける計画であるが、保育

の質はどう確保するのか。また、保育士の確保策として、特設Webページや広報紙等による広報活動の他、公立と私立の保育士が合同で、市内及び近郊の保育士養成課程のある大学や専門学校等を訪問し、本市の保育施策の紹介や市内保育施設への就職PRを行っている。公立では、平成29年度職員募集においては、保育士30名に対し241名、一般任期付き保育士30名に対し119名の応募があり、効果はあったと考えている。



自然が残るじゅんさい池緑地